

日本学研究会 第二回学術大会

2021年3月5日（金） 於ZOOM



10:00-12:15

研究報告

勝倉明以（名古屋大学）

「織田作之助「競馬」に内在する構築性
——草稿との異同を手がかりに」

本間大善（東北大学）

「中世における声の世界観
——「高声」を例に」

Julio NASCIMENTO（東北大学）

「宗門と在家の結節点
——大内青巒と近代の曹洞宗」

13:00-15:30

パネル「いま「震災後文化」を考える
——東日本大震災10年に寄せて」

加島正浩（名古屋大学）

「東北を「異化」する
——大口玲子の原発詠と「母子避難」」

泉田邦彦（石巻市）

「震災10年・複合災害被災地における歴史・文化継承を
考える——大字誌編纂の取り組みから——」

Tim GRAF（南山大学）

「東日本大震災と仏教」

15:45-17:00

基調講演

佐藤弘夫（東北大学）

「災禍と日本人——震災・飢饉・疫病」

一般来聴歓迎！お申し込みはこちら
http://bit.ly/tohoku_2nd-conference

